

【別添2】(様式例2)

令和元年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立飛騨高山高等学校

学校番号 58

I 自己評価

1 学校教育目標	1 「快活」「友愛」「創造」を校訓とし、心身ともに健やかで、より豊かな人間性と「生きる力」を備えた生徒の育成を目指す。 2 社会への貢献や地域の発展に寄与できる人材を目指し、一般教養及び専門的知識や技術を身につけさせるとともに、創造性にあふれ、明朗快活で心豊かな人間性を養う。	
2 評価する領域・分野	進路指導	
3 現状、生徒及び保護者等を対象とするアンケートの結果分析等	「本校では生徒に適した進路情報を示し、生徒の可能性を引き出そうとしている。」(生徒の肯定評価：91%) 「学校は進路説明会等、保護者が必要とする情報を提供する場を設けている。」(保護者の否定的評価：5%わからない7%) 適時適切な情報提供を心がけたが、保護者へ届いていない可能性が考えられる。	
4 今年度の具体的かつ明確な重点目標	1 自己の在り方・生き方を客観的に把握し、自己実現に向けて主体的に取り組む態度を育てます。 2 地域社会と緊密に連携したキャリア教育を進め、積極的に社会貢献できる人材を育てます。	
5 重点目標を達成するための校内における組織体制	・管理職および企画委員会を中心に、分掌や学年団との連携を大切にしてい、情報が共有できる組織体制	
6 目標の達成に必要な具体的な取組	7 達成度の判断・判定基準あるいは指標	
1 個々の生徒の進路希望により添い、生徒が自己達成感をもって進路決定をできる丁寧な進路指導を行います。	① 行事後のアンケートによって、生徒が、「何ができたようになったのか」という振り返りを行うことで、その達成感を評価する。 ② 数値目標の達成。 ③ 生徒、保護者に対する外部評価。 ④ インターシップの報告者や、実用英語検定、全商英検の合格率およびGTECのスコアおよび事後アンケート。	
2 看護・国公立大コースは、国公立大学合格率30%、その他の進学希望者は第1志望校への合格を目標とします。就職者は第1志望の企業への内定100%を達成します。		
3 進路日より、進路ガイダンス・ホームルーム活動を通して、進学・就職共に必要とされる進路情報の提供に努めます。		
4 国際社会に対応した、広い視野と資質をもった人材の育成に努めます。		
8 取組状況・実践内容等	9 評価視点	10 評価
・個々の生徒の特性を的確に把握できるよう担任団と連携し協力することができた。 ・進路に関する進路情報の提供や適切な時期に保護者説明会等を開催することができた。 ・民間英語検定や全商英検の積極的な受検やその分析による授業改善等の活用はできたが、3年間を見通した指導には至っていない。	①担任団と協力し、生徒の個々の特性を把握できたか。 ②広報活動やガイダンスを充実させ、適切な時期に適正な進路情報を提供することができたか。 ③国際社会に対応した、広い視野と資質をもった人材の育成ができたか。	Ⓐ B C D Ⓐ B C D A Ⓑ C D
11 成果 課題	○企業研究、学校研究を重点的に取り組ませ、個を重視した担任団による丁寧な進路指導により、特性や希望に沿う進路選択をさせることができた。 ○特別活動部と協同し、来年度実施のキャリアパスポートへの準備が完了した。 ●大学受験指導に対する組織的なコミット不足と3年間を見通した計画や実施方法等の情報共有がうまくいっていないことにより、進学実績を回復させることができていない。	
12 来年度に向けての改善方策案	・電子調査書への対応のため、デジタルポートフォリオへの取り組みを本格化したい。 ・新入試への対応と3年間を見渡した受験計画の作成とその実施に努めたい。	

II 学校関係者評価

実施年月日：令和2年1月24日

【意見・要望・評価等】

- ・ロータリークラブとインターアクトの連携活動では、生徒は積極的に参加し、授業で学んだスキルを生かして一生懸命に素直に働ける姿を示してくれた。
- ・やまゆり学園と農福連携活動をしていることは、キャリア教育の観点から素晴らしいことだと感じる。
- ・飛騨の農業の後継者づくりのためにも、生徒に農業の良さを更にアピールしていただきたい。